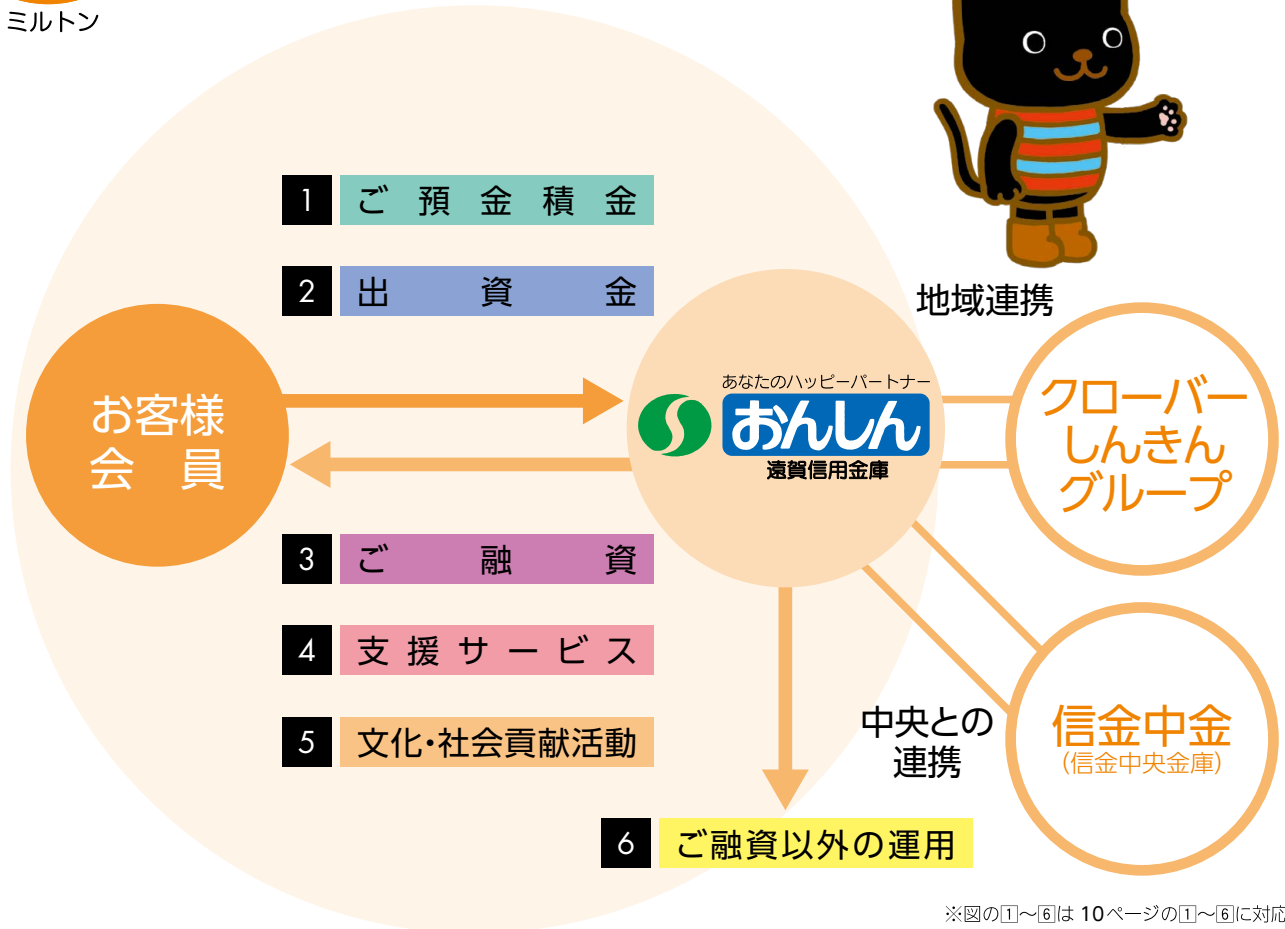


おんしんと地域社会



ミルトン



※図の①～⑥は 10ページの①～⑥に対応します。

信用金庫・信金中央金庫とおんしんについて

信用金庫は銀行とほぼ同じ業務を行っていますが、銀行のように株式会社ではなく、より密着したサービスを行うため営業地域が定められ、会員の皆さまからの出資金を元手とした地元のための協同組織金融機関です。皆さまからお預りした大切なご資金(預金や積金)は、地元で資金を必要とする皆さまへご融資として事業や生活繁栄のお手伝いをするとともに、地域の一員として、中小企業者や住民の皆さまと強い絆で結ばれたネットワークを形成して地域経済の発展に努めております。

信金中央金庫(信金中金)は、全国の信用金庫の出資により設立された信用金庫の中央金融機関です。全国の信用金庫から預け入れられた資金や、金融債を発行して調達した資金を、有価証券や短期金融市場、さらには国・地方公共団体、事業会社等への貸出やPFI事業への取組み等によって運用し、その成果を種々の形で信用金庫業界に還元しています。

また、為替・資金の集中決済や信用金庫の業務機能の補完を行うほか、業界のセーフティネットを運営することにより、業界の信用力の維持・向上に努めています。

全国には267の信用金庫があり(平成27年6月末現在)、おんしんもその1つです。経営基本方針に掲げたように「お客様の役に立つ金融機関」「お客様から選ばれる金融機関」「地域のベスト金融機関」を目指して、おんしんは金融機能のみにとどまらず、文化、環境、教育なども視野に入れて、地域社会の活性化に積極的に取り組んでまいります。

P3「経営理念」「経営の基本方針」をご覧ください。

おんしんの営業地域

昭和24年に遠賀郡水巻町で産声を上げたおんしんは、北九州市八幡西区から福岡市東区・糟屋郡粕屋町までJR鹿児島本線と国道3号線の沿線にエリアを広げて営業しており、15の店舗で皆さまをお待ちしています。

定款で定められたおんしんの営業地域は、15の店舗周辺地域はもとより、「クロアバーしんきんグループ」(遠賀、飯塚、田川、福岡)の総合力を発揮して、良質かつ高度な金融サービスを提供し、県内他金庫との協調融資等の案件にも柔軟に対応できるよう、平成24年7月3日に認可を受け『福岡県内一円』といたしております。

おんしんの役職員は店舗周辺地域内に居住し、公私ともに皆さまと密接にお付き合いをさせていただいております。

P19・20「店舗紹介」をご覧ください。

地域と共に生きる“おんしん”です

1 ご預金積金(地域からの資金調達)

平成27年3月末の預金積金残高は191,731百万円で、地域の皆さまからの預金により資金を調達しています。一般個人、事業法人のほか、地方公共団体からの預金もお預りしています。おんしんは、水巻町、遠賀町の指定金融機関も務めています。

👉 P13「預金業務」およびP30「預金資料」をご覧ください。

2 出資金

個人会員13,960先、法人会員2,719先で出資総額は197百万円ですが、これに過去からの営業努力による積立金などが加わり、会員勘定は17,074百万円という厚さです。順調な業績を背景に平成19年3月期より年8%の配当とさせていただきます。

👉 P5「会員」P7・8「総代会について」P22「会員勘定」をご覧ください。

3 ご融資(地域への資金供給)

平成27年3月末の融資残高は117,855百万円となりました。「地元経済に対する貢献度の目安」といわれる預貸率(期末残高ベース)は61.46%となっており、業界平均を上回る水準にて、地域の皆さまへ安定した資金を供給しています。また、信金中央金庫などによる代理貸付の残高である債務保証は、248百万円となっています。

👉 P13「貸出金業務」P28・29「貸出金等資料」、「預貸率」をご覧ください。

4 支援サービス(お取引先への支援)

平成16年度より、融資先の経営改善支援に全店を挙げて取組んでおります。

■経営改善支援の取組み実績(平成26年4月～平成27年3月)

(単位:先数、%)

	期初 債務者数	経営改善支援 取組み先数	債務者区分が ランクアップした 先数	債務者区分が 変化しなかった 先数	債務者区分が 再生計画を 策定した先数	経営改善 支援 取組み率	ランクアップ 率	再生計画 策定率
	A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α
正常先	4,699	1		0	0	0.02		0.00
要 注意先	その他要注意先	345	13	1	12	13	3.77	7.69
	要管理先	0	0	0	0	0	0.00	0.00
破綻懸念先	37	4	0	4	4	7.55	0.00	100.00
実質破綻先	83	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
破綻先	41	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
合計	5,205	18	1	16	17	0.35	5.56	94.44

5 文化・社会貢献活動

秋のおんしん講演会(響ホール室内合奏団、三遊亭歌之介師匠)、マナー研修会、ロビー展などの開催をはじめ、大ホール・会議室・ギャラリーなどのご提供や、おみこし、お祭りグッズの貸出し、清掃活動、献血活動のほか各種イベントへの参加・協賛など、幅広く皆さまとお付き合いをさせていただいております。業務推進部に設けた地域貢献課が「暮らしのあんしんコーナー」を担当しております。

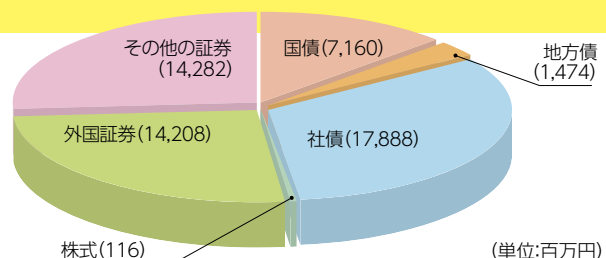
👉 P14「暮らしのあんしんコーナー」P15・16「ふれあいトピックス」をご覧ください。

6 ご融資以外の運用

お預りした資金は、融資のほか急な払出しに対する備えや、収益の補完を目的として余裕資金運用を行っています。代表格である有価証券残高は55,131百万円で内訳は右のグラフのとおりです。

👉 P31「有価証券資料」をご覧ください。

●平成26年度の財務諸表についてはP22～26をご覧ください。





おんしんと地域社会

コロちゃん

おんが創業支援協議会の設立について

平成27年2月12日、遠賀信用金庫は、遠賀郡4町、遠賀郡4商工会および日本政策金融公庫八幡支店と、創業支援体制を整備することを目的に、「おんが創業支援協議会」の設立に関する協定書を締結しました。

「おんが創業支援協議会」の設立により、官民一体となったワンストップの創業支援体制が整備されることとなります。また、この協議会には、福岡財務支局、九州経済産業局、中小企業基盤整備機構九州本部、地域経済活性化支援機構、信金中央金庫、福岡県商工部がオブザーバーとして参加し、国ベースの支援策や信用金庫の全国ネットワークも積極的に活用することとしています。

なお、4つの町が合同することで、創業希望者により多くの創業場所の選択肢を提供出来るとともに、おんが地域以外の創業希望者に対してもおんが地域での創業のメリットを広くアピールすることが出来ると考えています。



1. 協議会の体制

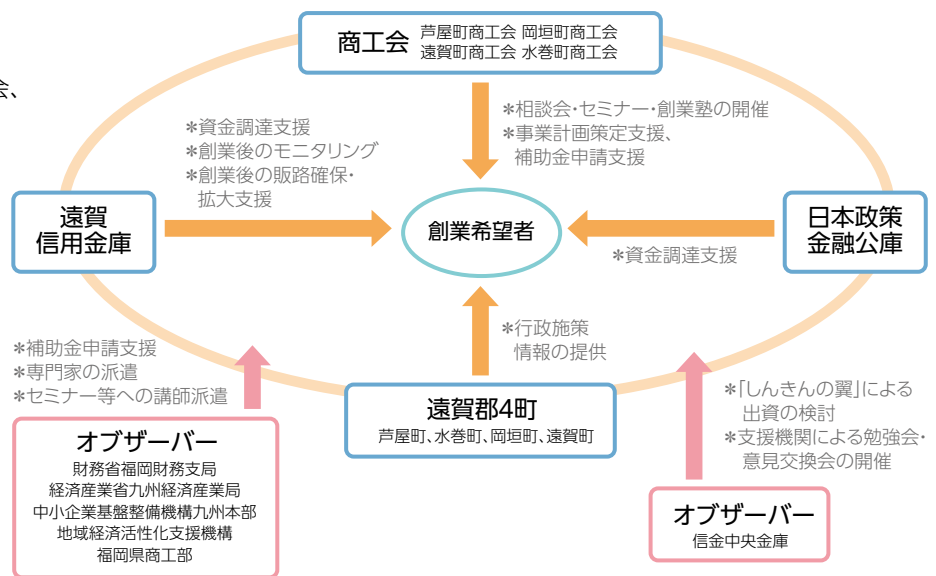
- 行政機関: 芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町
- 商工会: 芦屋町商工会、岡垣町商工会、遠賀町商工会、水巻町商工会
- 日本政策金融公庫八幡支店
- 遠賀信用金庫

(オブザーバー機関)

- 財務省福岡財務支局
- 経済産業省九州経済産業局
- 中小企業基盤整備機構九州本部
- 地域経済活性化支援機構
- 信金中央金庫
- 福岡県商工部

おんが創業支援協議会 (官民一体のワンストップ創業支援体制)

(イメージ図)



2. 創業支援の内容

- (1) 創業に関する相談会の開催 (2) 創業セミナーの開催 (3) 創業塾の開講 (4) 個別相談への支援

3. おんしん創業支援ローン

平成27年5月1日「おんしん創業支援ローン」の発売を開始。資金用途は創業に関する資金(設備資金、運転資金)で、融資金額1,000万円以内、融資期間10年以内、融資金利は短期プライムレート連動の0.95%(平成27年5月1日現在)となっており、保証協会信用保証制度「創業関連保証」を利用します。お気軽におんしん窓口へご相談ください。

金融円滑化法期限到来後の当金庫の取組み状況

中小企業金融円滑化法は平成25年3月末をもって終了しましたが、法終了後も当金庫は、「地域金融円滑化のための基本方針」に基づき、地域金融の円滑化に全力を傾注して取り組んでおります。

下表は、平成27年3月31日現在の取組状況です。

(単位:件、百万円)

		相談	実行	謝絶	取下げ	審査中
		事業資金	件数 676	611	17	44
	金額 15,923	14,760	713	353	97	
住宅資金	件数 126	112	5	9	0	
	金額 1,152	1,030	37	85	0	

(注) 1. 事業資金、住宅資金別に貸付けの条件の変更等を受けた貸出債権の件数・金額を集計しました。
2. さらに詳しい内容は当庫ホームページをご覧ください。

地域密着型金融推進項目とその進捗状況について（平成26年度）

項目	具体的な施策	平成26年4月～平成27年3月の実績
1. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献		
地域共生店舗の展開	どなたでも気兼ねなく使えるトイレ、地域の皆様の作品を展示できるギャラリー、休日も稼動する貸金庫、「暮らしのあんしんコーナー」（何でも相談コーナー）の設置など、気楽にお立ち寄りいただき皆様のふれあいの場となる店舗作りにも努めます。	「暮らしのあんしんコーナー」では、1,010件のご相談をお受けいたしました。
事業活動への支援・多彩な資金ニーズへの対応	地域の企業活動や事業継承を支援するため、企業の資金需要や各種の相談にきめ細かく応じてまいります。また、地域の個人の皆様の資金需要にも対応し、多重債務問題解決の一助ともなるよう消費者ローンの態勢を強化します。	個人事業者・法人役員向けローン「社長のお財布」を発売し、238件436百万円のご利用をいただきました。
音楽会、講演会、旅行等の企画	「マナー研修会」、「おんしん講演会」、「おんしんふれあい旅行」など、地域の方々が集い楽しんでいただける行事を企画いたします。	「マナー研修会」に141名の方に参加いただきました。「おんしん講演会」に約2,000名をお招きいただきました。「おんしんふれあい旅行」に356名の方に参加いただきました。
特色のある商品の提供	おんしんで新規に公的年金をお受け取りいただいたお客様を対象とした「ウェルカムおむすび定期」など、地域の皆様の期待にお応えする商品を提供します。	「ウェルカムおむすび定期」は、718件532百万円を募集しました。
金庫経営の安定性強化	地域経済へ持続的に貢献するため、金庫の財務の健全性、経営の安定性に更に努めます。今後とも2桁の自己資本比率を維持します。	平成26年度の自己資本比率は14.95%となり、国内基準の4%を大きく上回っています。
2. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援		
企業再生・経営改善活動の推進	経営的な困難に直面している企業を重点取組み先として選定し、事業支援に取組みます。	各店1先を重点企業支援先として選定し、支援取組みしております。
創業・新事業支援の継続	地域企業の新規事業について息長く支援していきます。	創業資金として15件137百万円を取組みました。
事業継承支援活動	企業経営者の高齢化により、事業の円滑な継承が地域の経済にとって重要な課題となっています。法務、税務等の専門家と連携し、支援活動に取組みます。	
不良債権比率の改善	企業支援、債権管理の充実により、不良債権に積極的に取組み、引き続き不良債権比率の改善に努めます。	平成26年度の不良債権比率は4.42%と、前年度より0.75%低下しました。
3. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底		
不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の推進	ABL・動産担保の活用による融資等を推進します。	ABL1件50百万円を取組みました。また、信金中央金庫との提携による動産担保融資の取扱いを行っています。
新形態の融資の推進	実績のあるシンジケートローン・ノンリコースローンをお客様のニーズに合わせて取組みます。	

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組み状況

■ 中小企業の経営支援に関する取組み方針・体制整備

中小企業円滑化法は、平成25年3月末日に適用期限が到来しましたが、期限到来後も、当金庫の地域金融円滑化のための基本方針は従来と何ら変更はありません。

なお、当金庫はコンサルティング機能強化のため、中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」としての公的な認定を取得しました。また、福岡県中小企業診断士協会など外部専門機関との連携も積極的に行っております。

今後も、お取引先の立場に立って経営課題に応じた最適な解決策の提案など、経営改善の支援に努めてまいります。

これまで同様、当金庫の本支店窓口にお気軽にご相談ください。

■ 中小企業の経営支援に関する取組み状況

本部支援部署と営業店との連携のもと、お取引先に対して情報提供や財務面でのアドバイス、各種経営相談に応じています。また、緊急に経営改善を要すると考えられるお取引先（18先）をリストアップし、返済負担の軽減に対応するほか経営改善計画の策定支援や外部コンサルタントとの連携、新規取引先の紹介などを行いました。このような企業支援の取組みに対し、福岡財務支局より顕彰を受けました。

(1) 創業支援・新規開拓支援

創業資金として15件137百万円を取組みました。また、認定支援機関として13先の創業補助金の申請支援を行いました。

(2) 成長段階における支援

日本政策金融公庫との提携による農業分野向け融資の取扱いを開始しました。

(3) 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

緊急に経営改善を要すると考えられるお取引先（18先）に対して、重点的に経営改善支援を行いました。